

Email: sales.jp@autel.com Web: www.autel.com

## 組立要領書

MaxiSys ADAS (ターゲットボードホルダー)

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。この要領書に従って使用していただき、適切に保守していただくことで、長期間トラブルフリーなパフォーマンスが得られます。



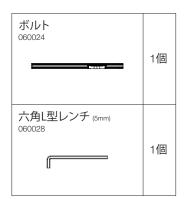
## 警告:

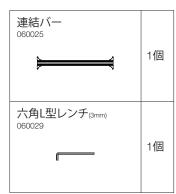
- フレームの転倒によって重傷または致命傷を招く恐れがありますので組み立ては、水平で安定した場所で行なってください。
- 不適切な組立てにより、キャリブレーションフレームを正常に使用できないおそれがあります。

## 部品一覧

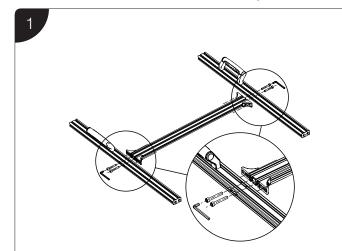




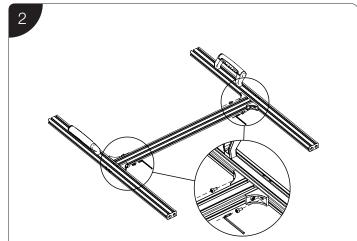




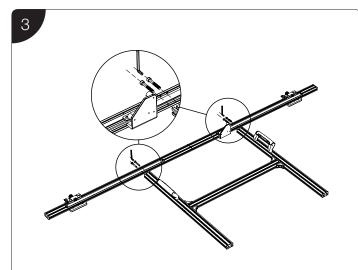
## ターゲットボードホルダーの組立



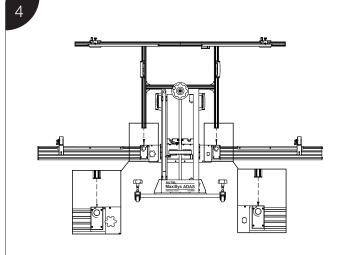
左右のポールを平らで平滑な地面に置きます。連結バーのネジ穴を左右のポールのネジ穴に合わせて、ボルト (M6x40)を挿入、六角L型レンチ (5mm)で締めます。



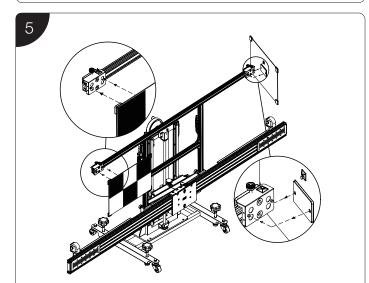
ボルト (M4x8) をバーブラケットの4つのネジ穴に挿入し、六角L型レンチ (3mm) で締めます。連結バーが左右のポールにしっかりと取り付けられているか確認します。



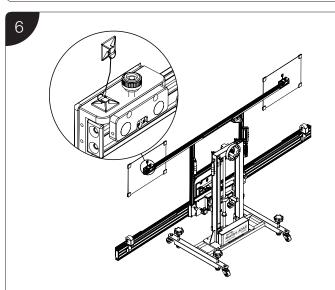
スライドバーの4つのネジ穴を左右のポールのネジ穴に合せて、ボルト(M6x40)を挿入、六角L型レンチ(5mm)で締めます。



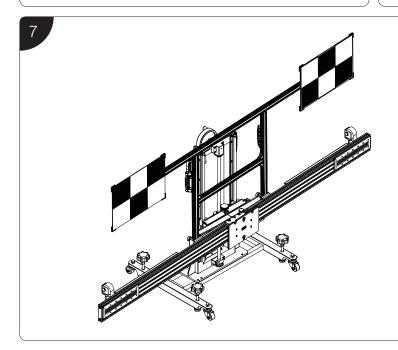
キャリブレーションフレームのリフターの両側にあるスロットに2つのポールを挿入します。スロットに隣接するハンドノブを締め、ターゲットボードホルダーをリフターに固定します。



スライダーの2つのピンをターゲットボードの背面の穴に挿入し、 ターゲットボードをスライドバーに取り付けます。



スライダーのロッカーを使用して、ターゲットボードをスライドバーに固定します。



注意:ターゲットボードの位置を調整したい場合は、ハンドノブを反時計回りに回してボードをスライドバー上の適切な位置に移動してから、ノブを回してターゲットボードを固定します。